不易流行

~和賀組社長からのメッセージ~ VOL.94 (2024.1.26)

令和5年度スローガン みんなで目指す顧客感動経営 「顧客感動(CD)」から 「顧客ロイヤルティ(CL)」への挑戦 ~和賀組さんで良かったと言われよう~

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

2024 年(令和6年)は能登半島地震と航空機事故というにわかには信じがたい災害と事故で幕を開けました。「あけましておめでとう」という新年のあいさつが憚(はばか)れる中で、新年祝賀会の冒頭に黙とうをささげることもありました。発災から4週間が経過しようとしておりますが、被害の全容はまだ明らかとはなっておりません。

日刊秋田建設工業新聞によると、国土交通省は発災翌日の2日建設業界団体に緊急復旧を要請、これを受けて日本建設業連合会と北陸地方の各建設業協会は2日から緊急復旧に着手、14日時点で人員121人(8社10班) BH等の重機36機を投入して24時間体制対応、現在も続けられています。15日現在で能登半島内の9割の緊急復

旧が完了し、半島北部の輪島方面と東部の珠洲方面へのルートを確保したとの事です。引き続き国道 249 号など沿岸部の道路については自衛隊と連携し半島の陸と海の両方から「くしの歯状」に緊急復旧を進めていますが、沿岸部の道路ではトンネルの崩壊や大規模な法面崩壊などが発生しており孤立地域もまだ多く存在しております。

またテレビ報道によると被害が甚大な奥能登地方に対して、石川県建設業協会では全県の建設会社が協力して組織的に復旧工事に当たり、道路復旧に不可欠な砕石を県南部から5時間かけて搬入、当然のことながら飲食は持参で宿泊もトラック上のハウスや車中泊をしていたとのことです。



人生には上り坂と下り坂だけではなく「まさかの坂」があると言います。元旦の夕方久しぶりに家族が揃ってお正月を祝う・・・ そんな平和なひと時をこの度の震災は悲劇の地獄模様に一変させました。私達建設会社は万が一の事態に即応できるよう に、常に心構えをして普段から道路・河川の管理者(県・自治体)や JR 東日本・ユニオン建設と緊密な関係を築いていかねばならないと改めて認識しました。亡くなられた方のご冥福を祈り、被害に合われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

秋田エプソン様竣工式

12月22日、当社が大木建 設様より受注し、主に基礎工 事を担当した秋田エプソン1 0号棟の竣工式がありまし た。数年後にはプリンターヘッド の生産能力が現在の3倍に 増強されるとの事です。



湯沢商工会議所新年祝賀会

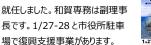
ルでの開催に先立ち、永年勤 続表彰 で近藤

1月12日、湯沢グランドホテ

表彰状が授与されました。これからも健康に留意して頑張ってください。

reidenn Artik

1/15 シニアクラブとの合同新年会があり、新しい理事長に柳屋精肉店の久間田稔君が



湯沢青年会議所



雄勝建設業協会

1/16 恒例の令和 6 年合同安全祈願祭がゆざわ温泉で



行われました。 昨年は残念ながら管内で死亡事故が発生しており、 今年こそ無事故無災害を達成できますよう、全事業所全社員で取り組んで参りましょう。

東成瀬村商工会

課長に

1/18 ホテルブランで開催され、記念講演では美郷町で「雪国珈琲」としてコーヒーのハウス栽培をしている、佐藤良一氏

が取り組みを発表されました。先 日の「サタナビっ!」でも紹介され ていましたが、素晴らしい取り組 みです。他にもバナナやいぶりが っこも販売しているそうです。



ゆざわこまち商工会

1/19 新春祝賀会が湯沢ロイヤルホテルで開催されました。 佐藤正明会長は、昨年は台湾からのインバウンド招致や釧路市との姉妹都市交流など、コロナ禍前の事業に戻った。今

年もさらに交流人 口を増加させて地 域の活性化にとり 組むとの事でした。

